

子どもの発達と育ちについてのお話し5 (1~3は1月号~3月号に掲載)

乳幼児期の子どもの発達において愛着の形成・人に対する基本的信頼の獲得・基本的生活習慣の形成・自己の発揮と他者の受容による自己肯定感の獲得・道徳性や社会性の芽生えとなる遊びを通じた子ども同士の体験の充実が大切になります。

大人のかかわり

大人の役割は、子どもに何でもやってあげることではなく、自立を助けていくことです。子どもの発達に合わせたかかわり方を考えてみましょう。

どんな時期

大人のかかわり

何が育っている？

| 0~1歳 | 1~3歳 | 3~6歳 |
|--|---|--|
| すべてのことに保護者のケアが必要 | <ul style="list-style-type: none"> ● ケアが必要 ● イヤイヤ期が始まる | 運動機能や自発性が向上 |
| <ul style="list-style-type: none"> ● 成長に応じた生活リズムづくり ● 子どもと触れ合い、たっぷり遊ぶ  | <ul style="list-style-type: none"> ● 子どもの気持ちを受け止め、選択肢を示す ● 外遊びや友達との遊びを大事にする  |  <ul style="list-style-type: none"> ● 子どものやりたい気持ちを受け止め、ものの使い方や方法を教える ● モデルとしての保護者の役割を自覚する |
| 基本的信頼感 | 自律性 | 自発性 |

子ども同士のかかわり

大人との信頼関係をもとにして、子どもはほかの子どもとかかわり始めます。そしてこのかかわりを通して心と体を発達させ、たくさんのことを学んでいきます。

0~1歳

大人との1対1のかかわりを通して、基本的信頼関係を学ぶ。



1~2歳

ほかの子に関心を示し、表情をまねしたり、はいはいで接近したり、同じおもちゃを手にしたります。



2~3歳

自分のやりたいことを主張する、おもちゃを取り合うなど、友達との欲求のぶつかり合いを体験。大人に共感してもらい、気持ちを代弁してもらいながら、次第に自分とはちがう、相手の気持ちを理解していく。

4~5歳

友達といっしょに遊んでいく中で、自己主張すること、相手の気持ちを理解すること、我慢することができるようになる。小さなトラブルや課題は、自分たちで解決できることも。



暖かい日が増えて過ごしやすくなりますが、新しい環境は子どもたちには意外と負担になるものです。子どもたちの様子を見守っていききたいですね。不調のサインを見逃さず

子どもの健康チェックポイント

朝、お子さんが元気か、体調不良のサインは出ていないかをチェックしましょう。目や鼻、耳、口、皮膚など、体の中と外をつなぐ部分は異変を見つけやすいので、しっかりチェック。当てはまることがあるときは、通院し医師に相談ください。

今日、少し
鼻づまりがあります。



目

- 目やにが増えた
- 目が赤い
- 涙目になっている

耳

- 耳を触る（気にするそぶりがある）
- 耳だれが出る

皮膚

- ポツポツができています
- 水ぶくれやうんだ場所がある
- 赤くはれている

ポツポツに気づいたら、時間とともに数が増えたかどうかも見てください。

鼻

- 鼻水・鼻づまりがある
- くしゃみが出る

おしっこ・うんち

- 回数や状態（色やかたさなど）、におい（すっぱいにおいは消化ができていない）がいつもとちがう



いつもとちがう……と思ったら、
お知らせください

目に見える症状がなくても、「いつもよりも機嫌が悪い」
目に見える症状が無くても いつもより機嫌が悪い・
何となく元気がない など気づいたら病院で相談して
みましょう。

お子さんの平熱
ご存じですか？

毎日の検温

一般的に子どもの発熱の目安は **37.5 度** ですが、個人差があります。特に0歳児は環境の影響を受けやすいものです。

平熱 36.7 度 くらい
平熱 36.5 度 くらい
平熱 36.3 度 くらい

発熱

発熱

発熱

● タイミングを決める

体温は1日の中でも変動します。「朝起きて顔を洗ったら測る」「朝食後に測る」など、検温のタイミングを決めましょう。



ぶどうっこ 4月予定表



| 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|----|-------------------------|--|------|-------|----|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| | | | | 部屋の貸出 | |
| 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 9 |
| | 部屋の貸出 | 部屋の貸出 | | 部屋の貸出 | |
| 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 16 |
| | 部屋の貸出 | 部屋の貸出 | | 部屋の貸出 | |
| 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 23 |
| | 部屋の貸出 | 部屋の貸出 | 体験保育 | 部屋の貸出 | |
| 29 | 30 | | | | |
| | 部屋の貸出 大きくなった かなの日 | 全てのイベントは予約制となります。お電話でお気軽にご予約 ください。園行事によりお部屋の貸出をお休みする場合があります。 お問い合わせください。 | | | |

一時保育
暫くお休み予定です。
再開が決まりましたらお
知らせします。
ご利用者様にはご迷惑を
おかけして申し訳ありま
せん。

育児相談 要予約
月～金曜随時実施して
います。電話での相談
もお受けしています

お大きくなったかな？
身体測定をするよ！
11時～ 要予約

お部屋の貸出時間
10時～11時30分
14時～16時
グループ単位（要予約）
でお受けしています。
また、個人での利用も可
能ですのでご相談くださ
い。

いよいよ新年度がスタートしました。満開の桜が園児の入園・進級・小中学生の入学・進級をお祝いしてくれているようです。

昨年に引き続き当園の一時保育はお休みとなっています。ご不便をおかけし申し訳ございません。

子育てひろばは通常通り開催しておりますのでご是非予約をお願い致します。また、ボランティアは随時募集しております。小さいお子さんと遊んでみたい・畑作業のお手伝いがしたい・などお気軽にお問い合わせください。その他に大きくなったね！や、お部屋の貸出、入園体験など様々な催しをおこなっています。お気軽にご連絡ください。5月は未来プラザ鎌倉と一緒に子育てひろばのイベント【スタンプラリー】を開催致します。各ひろばを利用すると利用した回数に応じてプレゼントが頂けます。私立保育園の子育てひろばは予約制となっていますのでお早めにご予約ください。

(1日に受け入れできる人数に限りがあります。)

子どもの発達と育ちについてのお話し4

子どもへの声かけ

子どもとのきずなを強くし、子どもの心や社会性を育てていくためには、赤ちゃんのときからの大人の言葉かけが大きな役割を果たします。

0歳～ 行動の前には必ず声をかける

急いでいるときにも無言は禁物。「〇〇ちゃん、おむつ替えようね」など、名前を呼んで次にする行動を説明しましょう。

1～2歳 気持ちに共感する

「うれしいね」「悲しいね」など、子どもの思いを言葉にしていくことを繰り返す中で子どもは大人への信頼感を深め、また言葉を覚えていきます。

2～3歳

プラスの言葉で

「上ってはダメ」ではなく「下りようね」と、肯定的な言葉をかけましょう。「ダメ」と言われ続けると、主体的な行動ができなくなってしまいます。



2～3歳

子どもに考えさせる

「こういうときはどうするんだっけ?」「どうすればいいと思う?」など、子どもに考えさせるような言葉も効果的です。

子どもへの声かけ

大人の言葉をかなり理解できるようになる3歳以降の子どもたち。大人の意図をきちんと伝えながら、子どもの自発性を伸ばす言葉をかけていきましょう。

具体的に話す

「〇〇しなきゃダメ」ではなく、「〇〇だからこうしてね」とその理由を説明。「早くして」ではなく、「いつまでに」を伝えます。

期待をふくらませる

出かける前にトイレなどの用事をすませてほしいときは、次の行動を楽しく説明し、「そのためには……」と今やってほしいことを伝えます。



気持ちを代弁する

けんかで感情が高ぶって泣いているときなどは、「こうしかったんだよね」など、その気持ちに寄り添い、代弁します。

子どもを褒める

「〇〇してくれてありがとう」「〇〇ができてすごいね」と、その場で具体的に褒めたり、感謝の言葉を伝えたりします。

提案する

「こうしなさい」「やめなさい」ではなく、「こうしたらどう?」「こうしてみようか」「こういう方法もあるよ」と提案します。